

耐熱形熱画像計測装置

CPA-L25HT

恒温槽内設置型

コンパクト設計の耐熱形熱画像計測装置

環境温度200℃(最高)の耐熱性を有し、車載用電子部品の信頼性評価試験に対応した新形サーモグラフィ

AEC規格試験
支援機器



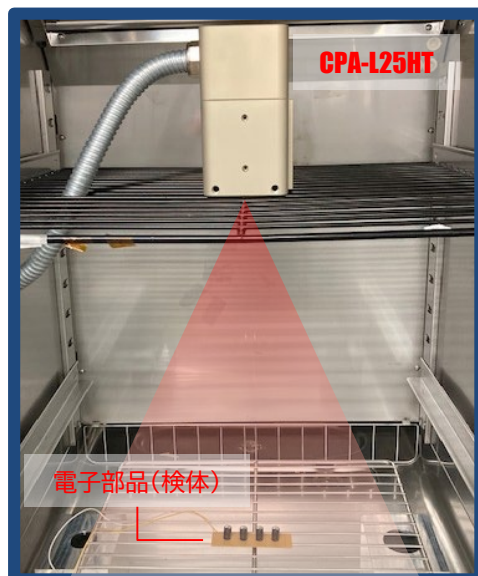
特 長

- ◆ 高温環境150℃の恒温槽内で使用可能
- ◆ 連続的に熱画像データを取得して温度分布の解析が可能
- ◆ 電子部品の発熱状態をリアルタイムに可視化、製品改良・性能向上のスピードアップを実現
- ◆ 品証部門における不具合部品の環境温度検証における発熱特性のデータ化
- ◆ 耐熱ケース(オプション)を使用することで最高200℃の高温環境で使用可能

主な仕様

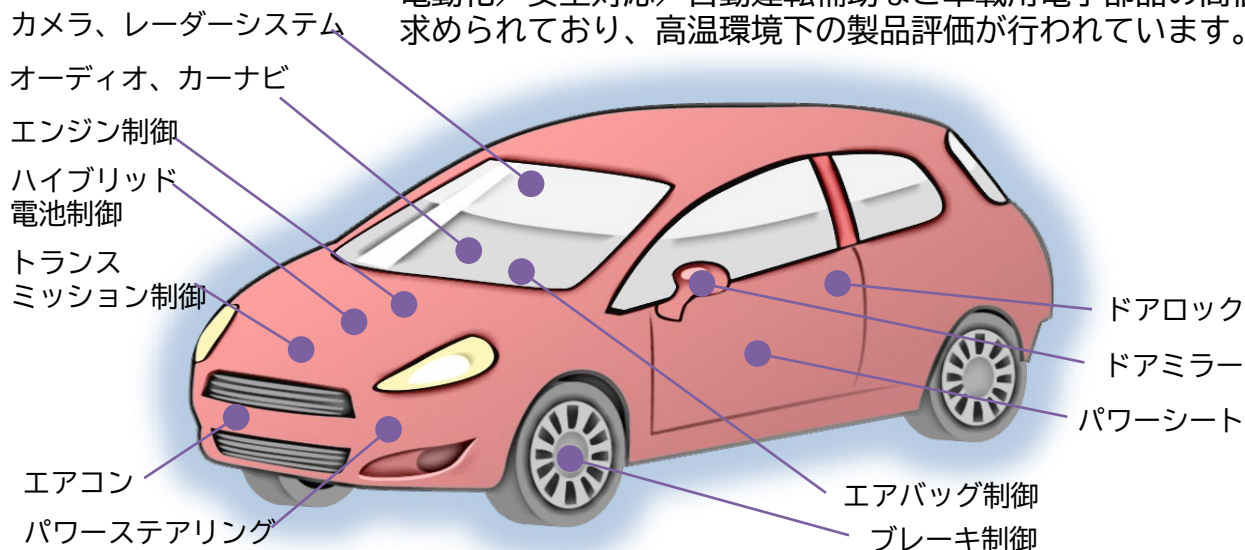
形 式	CPA-L25HT
視野角 (水平×垂直)	25°×19°
解像度 (水平×垂直)	320 x 240 (76,800画素)
測定温度範囲	0～300℃ (精度保証は50℃以上)
測定温度誤差	測定値の±2%または±2℃の大きい値
フレームレート	60Hz (専用コントローラ接続時30Hz)
使用環境温度	25～150℃ 耐熱ケース付き(オプション) : 25～200℃
測定距離	0.3m～∞ (精度保証は0.5m以上)
熱画像データ伝送	UDP (専用プロトコル) 1000BASE-T
質量	2.5kg
電源	24V DC (フリー電源付属)

恒温槽内の設置例

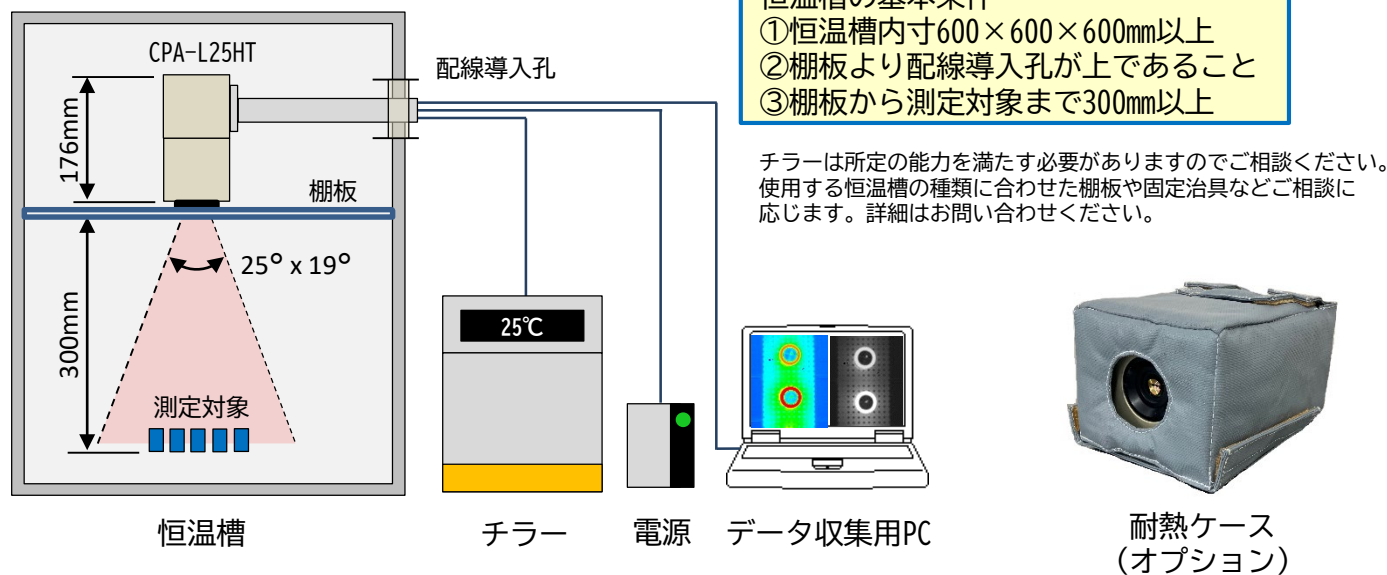


■ 信頼性が求められる車載用電子部品

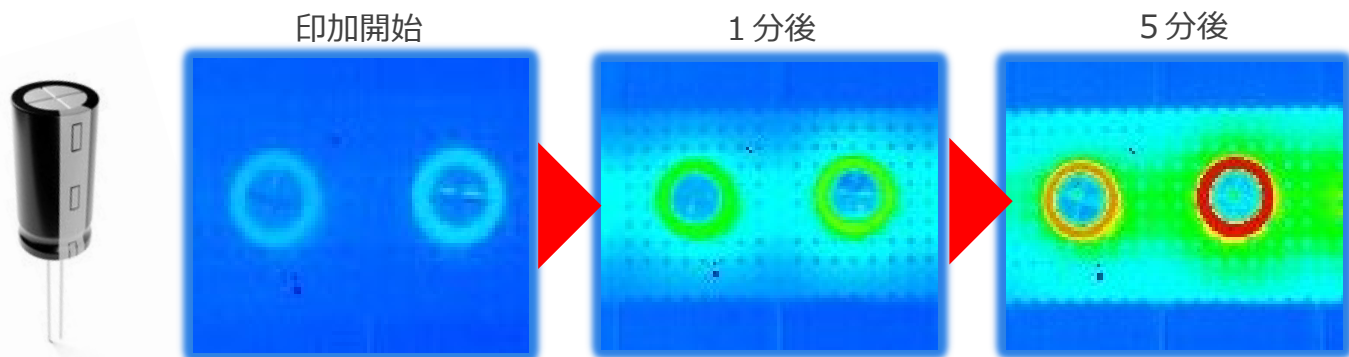
電動化／安全対応／自動運転補助など車載用電子部品の高信頼性が求められており、高温環境下の製品評価が行われています。



■ 装置構成(基本)



■ 運用例 アルミ電解コンデンサの逆電圧印加試験



※本製品は表面温度を測定するものであり、電子部品の内部を撮影する事は出来ません。

CHINO
株式会社チノ

コールセンター お客様製品相談室
☎0120-41-2070

お問い合わせフォームはコチラ▶



※この資料の記載内容は2025年4月現在のものです。